

平成三十年度総会に於ける会長あいさつ(抜粋)

皆さん改めましてこんにちは、本日は貴重な休日にも関わらず、御来賓の方々をはじめ多くの会員の皆様に天竜高校同窓会総会・懇親会にご出席いただきましてありがとうございます。私が会長の増尾です。どうぞよろしく願いいたします。

さて、当同窓会も発足から早四年が過ぎましたが、未だ十分に体制が整っているとは言えず、旧天竜林業高校・二俣高校から引き継いだ財産及び資料等の整理もままならない状況であります。

また、天林・二俣高校と歴史も異なる両校の同窓生間の意思疎通も十分に図られてはいえず、当同窓会の存在に未だ厳しいご意見をいただくこともございます。

しかしながら、二校の歴史を紐解きますと、二俣高校は大正四年に二俣町立実科高等学校として開校し、いくつかの校名変更を経て昭和二十三年に新制高等学校となり静岡県立二俣高等学校と改称されています。

また、天竜林業高は大正十三年二俣町立二俣実業補習学校として開校し、これもいくつかの校名変更を経て昭和二十三年に新制高等学校となり静岡県立天竜林業高校と改称されています。そして、昭和二十四年には、高校再配置により二校が統合され、普通科と農業科を擁する県立二俣高等学校として発足しております。

しかし、その二年後には、それぞれ分離独立し天竜林業高校と二俣高校としてそれぞれの道を歩んでまいりましたが、少子化という社会情勢の変化等により、平成二十六年、再びこの二校が統合し総合学科と農業科を擁する県立天竜高等学校として再発し現在に至っています。このような二校の軌跡を振り返りますと、まさに兄弟校・姉妹校と言っても過言ではないと思います。

同じ天竜高校同窓会員として二校の卒業生がこの会に同席していることは、しごく当然のことと思われれます。どうぞこの機を逃さず二校卒業生間の親睦、また、年次世代を超えた親睦を図っていただけますようお願い申し上げます。そして、このことは二校の伝統を引き継ぐ天竜高校生徒は間違いなく私たちの後輩であります。彼らに温かいご支援を、よろしくお願い致します。

更に、発足もない当同窓会も盤石とは言えません。いくつかの問題を抱えておりますが、我ら役員一同、互いに協力して一つ一つ問題を解決しようとして日々努力しております。ご不便、ご不明な点、多々あるうかと思われれますが、その折には忌憚なく事務局までお問い合わせください。

会員の皆様方のご支援、ご協力なしでは当同窓会の発展は望むらくもありませんのでどうぞ宜しくお願い致します。

また、今後とも年次代表の方々にはご協力をお願いします。今回も特に中心年次の方々には実行委員として大変頑張ってくださいたいです。それと共に前年度の中心年次代表の方々にも、強力なご支援をいただいています。この場をかりてお礼を申し上げます。

更に、本日出席の方々に、来年以降も継続して出席いただければ大変うれしいです。できれば、総会出席に併せて各学年会、クラス会等を計画していただいて、より多くの会員の方々に当総会・懇親会にご出席いただきますようお願い申し上げます。例年この時期に総会を開催しますので、是非ホームページを確認願います。最後に、スムーズな総会進行へのご協力をお願いするとともに、この総会の後には引き続き旧友との楽しい懇親会が待っています。

どうぞ閉会まで、お楽しみください。

平成三十年六月三十日

天竜高等学校同窓会 会長 増尾政男